

平成25年行政事業レビューシート

(警察庁)

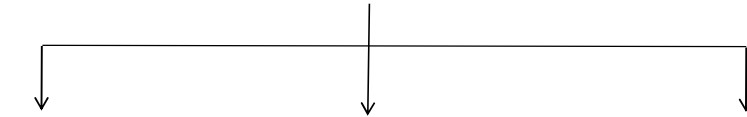
事業名	災害復旧に係る警察施設の整備		担当部局	長官官房		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度補正予算(第3号)～平成24年度		担当課室	会計課		会計課長 北村 博文		
会計区分	一般会計		政策・施策名	政策評価非対象				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	警察法第37条第1項第2、4、7号 警察法施行令第2条第2、4、7号		関係する計画、 通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災により被害のあった機動隊等警察施設については、警察活動の基盤であるとともに、大規模災害発生時には防災拠点として機能すべき施設であることから、早急に復旧工事を実施するものである。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	東日本大震災により被害のあった機動隊等警察施設については、警察活動の基盤であるとともに、大規模災害発生時には防災拠点として機能すべき施設であることから、早急に復旧工事を実施するものである。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	-	0	0	-	-	
		補正予算	-	293	0	-	-	
		繰越し等	-	210	210	-	-	
		計	-	83	210	-	-	
	執行額	-	50	183	-	-		
	執行率(%)	-	60%	87%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	(成果目標) 機動隊等被災施設の復旧		成果実績	施設	-	9	-	-
	(成果指標) 復旧事業に着手した施設数		達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	復旧事業に着手した施設数		活動実績 (当初見込み)	施設	- (-)	9 (9)	- (-)	- (-)
単位当たりコスト	182,625(千円/年)		算出根拠	年間執行額				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	計	-	-					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。			警察施設の復旧事業については、被災地の治安維持の機能を確保するものであり、犯罪の抑止・検挙等を推進するものであることから、優先度の高い事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。					
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。			警察施設の復旧事業においては、一般競争入札等により事業執行の透明性の確保するとともに、被害状況等を踏まえ計画的に実施するものである。 また、被害状況等から修繕と建替双方のコストを比較し、より費用対効果のある方法を選択し予算措置した。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	単位当たりコストの水準は妥当か。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。			警察施設の復旧事業については、被害状況等を踏まえ計画的に実施するものである。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>1 支出先・使途の把握水準・状況 各都道府県警察、地方機関等に予算配賦して執行している復旧事業については、各都道府県警察等から執行状況の報告を受けているので、支出先・使途については把握している。また、国土交通省に支出委任している復旧事業については、各都道府県警察等を通じて執行状況の報告を受けているので、支出先・使途については把握している。</p> <p>2 見直しの余地 被災した警察施設の復旧事業については、被災地の治安維持の機能の確保に不可欠であり、犯罪の抑止・検挙等に資するものであることから、引き続き実施する必要がある。</p>					
	外部有識者の所見					
外部有識者の点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	おおむね具体的で十分な内容と認められる。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	特になし。(事業の終了)					
備考						
特になし。						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	復興3	平成24年	65

平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

警察庁
183百万円

〔国土交通省及び都道府県警察等に予算を配賦〕



【支出委任】

A.国土交通省
99百万円

〔警察施設の復旧事業を実施〕



建築工事等
【一般競争入札・
随意契約(その他)】

D.民間会社
(7者)
99百万円

〔警察施設の復旧に必要な工事を実施〕

【予算配賦】

B.附属機関
皇宮警察
7百万円

〔警察施設の復旧事業を実施〕



【一般競争入札・
随意契約(少額)】

E.民間会社
(3者)
7百万円

〔警察施設の復旧工事に必要な設計を実施〕

【予算配賦】

C.都道府県警察
福島県警察
31百万円
都県警察
(2機関)
46百万円

〔警察施設の復旧事業を実施〕



機械設備工事
【随意契約(公募)】

F.民間会社
(1者)
31百万円

〔警察施設の復旧に必要な工事を実施〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A. 国土交通省			E. (株)高橋工務店		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
支出委任	警察施設の復旧事業に要する経費	99	施設費	道場外壁補修等	6
計		99	計		6
B. 皇宮警察			F. パブ日立工業(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
予算配分	警察施設の復旧事業に要する経費	7	施設費	福島県警察学校射装置修繕工事	31
計		7	計		31
C. 福島県警察			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
予算配分	警察施設の復旧事業に要する経費	31			
計		31	計		0
D. (株)阿部和工務店			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
施設費	宮城県警察学校地震復旧工事等	29			
計		29	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国土交通省	警察施設の復旧事業に要する経費	99		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	皇宮警察	警察施設の復旧事業に要する経費	7		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	福島県警察	警察施設の復旧事業に要する経費	31		
2	茨城県警察	警察施設の復旧事業に要する経費	25		
3	警視庁	警察施設の復旧事業に要する経費	21		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)阿部和工務店		29		
(内訳)		宮城県警察学校地震復旧工事	25	随意契約	
		宮城県警察学校地震復旧工事設計・監理業務	4	随意契約	
2	徳倉建設(株)	東北管区警察学校地震復旧工事	26	随意契約	
3	アイサワ工業(株)	警察総合庁舎地震復旧工事	23	5	
4	CMA光栄(株)		19		
(内訳)		福島県警察学校地震復旧工事	17	随意契約	
		福島県警察学校地震復旧工事設計・監理業務	2	随意契約	
5	(株)楠山設計	東北管区警察学校地震復旧工事設計業務	1	随意契約	
6	(株)金丸建築事務所		0.5		
(内訳)		宮城県警察学校地震復旧工事積算業務	0.4	随意契約	
		福島県警察学校地震復旧工事積算業務	0.1	随意契約	

7	(株)盛総合設計	東北管区警察学校地震復旧工事監理業務	0.4	随意契約	
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)高橋工務店		6		
(内訳)		道場外壁補修	5	2	
		庁舎外壁補修	1	随意契約	
2	(株)本田工務店	庁舎厨房天井改修	1	随意契約	
3	(株)泉屋工業所	庁舎外部散水栓改修工事	0.2	随意契約	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	パブ日立工業(株)	福島県警察学校射撃装置修繕工事	31	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

災害復旧に係る警察施設の整備

- 地震や津波により、東北3県を中心に警察機動隊、警察学校等施設において、外壁、内装等の損傷が生じたほか、液状化による地盤沈下等の被害が発生したことから、復旧に要する経費を平成23年度3次補正予算において措置

機動隊

- 警視庁特科車両隊：ボイラー用煙突損傷
- 茨城県警察機動隊：壁亀裂、天井崩落等

警察学校

- 東北管区警察学校：壁亀裂、天井崩落、地盤沈下等
- 宮城県警察学校：壁亀裂、棟間ジョイント部損傷等
- 福島県警察学校：壁亀裂、天井崩落、地盤沈下等
- 茨城県警察学校：壁亀裂、天井崩落、建具破損等



警察学校
地盤沈下の状況



警察学校
壁崩落の状況



警察学校
壁崩落の状況